

青字: これまでに変更した箇所

赤字: 今回の変更箇所

2019年9月3日 現在

## 授業科目: C3 代謝循環制御学理論【Metabolic and Circulatory Regulations】

担当教員: 尾池 雄一, 山本 達郎, 向山 政志, 荒木 栄一, 後藤 知己  
海北 幸一, 栗原 孝成, 安達 政隆, 坂本 憲治

回	月日	授業テーマ	内容概略
1	10/11	5 時限 海北 幸一 【eE-0】	心筋虚血再灌流障害のメカニズム
2	10/18	5 時限 坂本 憲治 【eE-L】	遺伝的素因、環境因子による個別化医療
3	10/25	5 時限 辻田 賢一 【eE-0】	動脈硬化進展メカニズムと治療戦略
4	11/01	5 時限 山本 達郎	治療戦略手術侵襲の種類とその影響
5	11/08	5 時限 後藤 知己 【eE-0,eJ-0】	NOと窒素代謝について
6	11/15	5 時限 荒木 栄一 【eE-0】	インスリンとインスリンの作用
7	11/22	5 時限 荒木 栄一 【eE-0】	糖尿病合併症とその対応
8	11/29	5 時限 山本 達郎	手術侵襲による影響の生理的メカニズム
9	12/06	5 時限 山本 達郎	手術侵襲を制御する治療戦略
10	<del>12/13</del> 12/20	5 時限 栗原 孝成 【eE-L】	ネフロン構造と機能
11	<del>12/20</del> 12/13	5 時限 安達 政隆	腎臓におけるK代謝のメカニズム
12	01/10	5 時限 向山 政志 【eE-0】	腎臓におけるNaおよび水代謝のメカニズム
13	01/17	5 時限 荒木 栄一	代謝異常症の病態と治療
14	01/24	5 時限 後藤 知己 【eE-0,eJ-0】	小胞体ストレス病について
15	01/31	5 時限 尾池 雄一	老化・生活習慣関連疾患の分子病態
テキスト		特に指定はせず、講義のポイントをまとめたプリントを配布する。	
参考文献		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ "Braunwald's Heart Disease : A Textbook of Cardiovascular Medicine, Eight edition" edited by Libby P et al. Saunders Press, Philadelphia, 2007.</li> <li>・ "Miller's Anesthesia, sixth edition" edited by Miller RD. Elsevier Churchill Livingstone, Philadelphia, 2005.</li> <li>・ Brenner &amp; Rector's The Kidney 10th edition, Elsevier</li> <li>・ Comprehensive Clinical Nephrology 3rd edition, Mosby</li> </ul>	
履修条件			
評価方法・基準		講義中の質疑応答や、講義終了後に提示されるテーマに関するレポート等により、【授業の目的】に掲げた事項についての理解度を評価する。15回の講義における小テストあるいはレポートで評価し、上位10回分の点数の平均を成績とする。	
使用言語		「英語」による授業	